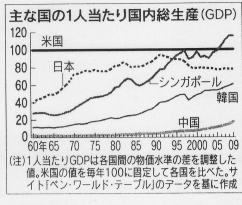
日本経済新聞朝刊 2011年8月23日付「ゼミナール」 ※他のサイトやソフト等の電子媒体への 転載を禁じます。

を掲載し



は国民の強さを象徴している。 想外の速さでサプライチェーン ら復興に向かう姿や、 (供給網)を復旧しつつあること 企業が予

例だ。市場メカニズムは、うま

明らかになるという。東日本大 震災後の日本に当てはめるな 被災地の人々が喪失の中か 八の本質は危機に際して最も

政府と市場

最適の相互補完関係追求を

復興への経済戦略

解答を見いだしていない。 う問いに対し、日本はまだ良い のへと軸足を移すべき時だ。政 神とバランス感覚に基づいたも ャンペーンやスローガンに依存 の再生も必要になっている。キ 道のりが本格化する。日本経済 格が人々のインセンティブ(誘 府の規制が必要な場面でもそれ に全面的に頼るのではなく、価 した政策運営から、合理的な精 これからは復興に向けた長い ます) 「エネルギーと技術」

因)を引き出す仕組みや、競争 る必要がある。 ―この項おわり 学者も知恵をしぼり提言し続け 知見を復興に生かすべく、経済 いく機能を発揮できることも多 がより優れた参加者を選別して バーが執筆しました。次回から い。これらを研究する経済学の ンターの緊急プロジェクトメン (本シリーズは東京経済研究セ

活用できる場面で統制を重用 律削減による節電は前者のよい 民間に任せてきた感がある。 が市場経済と上手につきあえな 浮き彫りになった。それは政府 い点だ。震災後の日本は市場を し、市場に任せられない場面で 方で政府の役割では問題が 能ではない。食品汚染の可能性 る適切な規制が必要になる。復 の問題が著しくなり、政府によ がある場合には情報の非対称性

求める財やサービスの供給を促 手に渡るようにする力がある。 す。それをより必要とする人の く機能する環境下では、人々が もとより市場メカニズムは万

興事業に伴う土地利用規制も政 直後の救援などのように短期間 府が主導する必要がある。震災 官の統制の強い分野では、競争 面も市場は苦手である。ただ、 で集中的に資源を動員すべき局 を制度設計でいかに防ぐかとい 監視の不全が生じやすい。これ 圧力の欠落による緊張の緩みや